

福岡県篠栗町

とせぐり

議会だより

No.220



跳躍

篠栗中学校体育会



令和6年6月議会号

意見交換会 (粕屋地区交通安全協会篠栗支部) 2

6月定例会 4

ここをどうする!?! (9人が一般質問) 8

特集 意見交換会

思いやりと ゆずりあい

第31回 交通安全協会

今回は、交通安全協会篠栗支部の皆さんです。

日頃から安全指導や啓発活動を行われている皆さんに、交通安全に対する思いを熱く熱く語っていただきました。



●どんな団体ですか。

一般社団法人福岡県交通安全協会の下部組織で、粕屋地区交通安全協会の篠栗支部です。

総勢24名で活動しています。

●見守り隊との違いは。

我々は通学の安全はもとより町民の方々への交通安全の啓発活動を行っています。

去年、初めて見守り隊の方々との旗の振り方など交通誘導の講習をやって好評でした。



副会長 秋月 清起さん

●活動の目的や内容は。

重点目標は、①飲酒運転の撲滅、②高齢者と子供の事故防止、③自転車の交通安全の3点です。

警察による新入児童の横断歩道の渡り方や、4年生の自転車の乗り方指導で補助をやっております。

他には、お祭りの交通整理や、交通安全運動のビラを配る啓発活動です。

今年春は春らんまんハイキングで道路清掃をしました。

●印象的なエピソードは。

道路の安全誘導での子供たちと「おはようございます」「いってらっしゃい」と挨拶を交わすということですね。子供たちからエネルギーをもらいます。

登校中の子供との「じゃんけん」がなかなか終わらず、「また明日続きをせないかん」ということもありましたね(笑)

●活動で注意していることは。

しっかり目配り気配りをして、歩行者を安全に横断させるということなんです。

横断歩道がないところでは、ドライバーに対して、大きくはつき



副会長 小山 勝さん

りと安全旗を振り、車が明らかに停まったことを確認して旗を降ろします。

朝は皆さん急いでありますので、停まってくれる車が少ないんですが、停まって頂きますと「ありがとうございますございました」と大きな声でお礼を言いますね。

自分の心が相手に伝わる、以心伝心で、ドライバーの方も笑顔になります。そういうことが一番必要なことではないかと思えますね。



会長 吉岡 秀雄さん

●指導員として得られたことは。

子供との関わりですね。

「小学1年生だったのが、もう中学や!?」っていう…ああいう成長を見ることなど本当に気持ち良い朝を迎えられますから、それが一番良かったなと思います。

●安心安全のまちづくりに対するの思いや願いは。

小中学校までは交通安全教育を徹底してやってますけど、それ以降は薄れていきますよね。

「停まってくれてありがとうございます」という思いやりやゆずり合いの気持ちを忘れずに、免許取得年齢になっていくのが大切なこと。

これが交通事故の抑止にもつながるんじゃないかと思っております。

篠栗町で死亡事故が起きるとやっぱり一番残念ですね。啓発活動にもっと力を入れて取り組まないといかんとつくづく思うところがあります。

●指導員になるには。

区長会推薦で、任命させて頂く形です。1〜2年で終える方もいますが、1年を通して活動の流れがありますので、長く続けて頂きたいです。

●町や議会に望むことは。

高校生や大人もなんですけど、ほとんど自転車ヘルメットをかぶってないんですね。命に関わってくることなので、町から補助とかあればですね。

飲酒運転や逆走運転、子供やお年寄りが巻き込まれる事故など、後を絶ちません。

町民を交通事故から守るために飲酒運転撲滅キャンペーンや交通安全啓発活動のチラシ配布など、日々活動されている皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

歩行者とドライバーの両方の視点からの思い、また危険箇所のご指摘など、現場ならではの意見を伺うことができ勉強になりました。

ありがとうございました。



交通安全教室の様子

6月定例会

6月11日から19日までの9日間の会期で開催しました。

総務建設・文教厚生両常任委員会、予算特別委員会において、町長提出の条例案や補正予算、専決処分など計19議案を審査しました。

また、最終日の本会議にて、町長提出の19議案を原案のとおり可決しました。

専決

定額減税等に伴う
税条例の改正

専決処分の承認を求めることについて

(専決第5号)

(議案第27号)

地方税法等の一部を改正する法律等が、令和6年3月30日に公布され、同年4月1日から施行されることに伴い、税条例の一部を改正した専決処分について議会の承認を求められたもの。

主な改正点は、①能登半島地震特例、②定額減税、③固定資産税の負担調整措置等の継続。

〈定額減税の概要〉

納税者及び配偶者を含めた扶養家族1人につき所得税3万円、個人住民税1万円の特別税額控除を実施する。

教師用教科書及び
指導書の購入

専決処分の承認を求めることについて

(専決第6号・7号)



●財産の取得 (議案第28号)

取得財産 篠栗小学校教師用教科書・指導書

契約金額 766万1487円

契約方法 随意契約

契約先 有限会社尾崎堂書店

●財産の取得 (議案第29号)

取得財産 勢門小学校教師用教科書・指導書

契約金額 784万9271円

契約方法 随意契約

契約先 有限会社尾崎堂書店

問 北勢門小学校がないのは何故か。

答 北勢門小学校の契約金額は700万円未満であり、財産の取得は契約金額が700万円未満の場合には議会の議決に付する必要がないため。

問 随意契約になった理由は。

答 福岡県が指定する販売業者に限られるため、当該業者になった理由は。

問 今までの納入実績や配送の手配を考慮した。

物価高騰に対応した
給付金支給

専決処分の承認を求めることについて

(専決第8号)〔令和6年度篠栗町一般会計補正予算(第1号)について〕(議案第30号)



物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に給付金を支給するもの。

対象者

〔個人住民税非課税世帯〕

●世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税の世帯に対する物価高騰対策支援給付金(一世帯当たり7万円)の追加給付

●右対象世帯における加算として、物価高騰重点支援給付金(こども加算:18歳以下のこども1人当たり5万円)の給付

〔個人住民税均等割のみ課税世帯〕

●令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰対策支援給付金(一世帯当たり10万円)の給付

●右対象世帯における加算として、物価高騰重点支援給付金(こども加算:18歳以下のこども1人当たり5万円)の給付

詳しくはこちら



給付金に関するお知らせ

(町ホームページ)

契約

役場庁舎の耐震補強工事

工事請負契約の締結について (議案第32号)

篠栗町役場庁舎の耐震補強およびその他改修工事を行うもの。

契約先 株式会社コンステック 福岡支店

契約方法 指名競争入札

契約金額 1億6991万8650円

工事期間 令和6年6月19日～令和7年3月14日

クリエイイト篠栗のエアコンを更新

工事請負契約の締結について【空冷ヒートポンプチャージャー及び付帯設備更新工事】 (議案第45号)

設置後、30年が経過し老朽化が著しいため更新するもの。

契約先 日本ファシリティ株式会社 福岡支店

契約方法 指名競争入札

契約金額 9929万7000円

工事期間 令和6年6月20日～令和6年12月27日

問 指名業者は何社か。
答 指名業者は5社、その内、応札業者は3社。



問 耐用年数は。
答 空調の熱源設備はおおむね12年。

消防団装備を充実

財産の取得について

●消防団小型動力ポンプの購入 (議案第33号)

老朽化に伴う対応および災害対応機能強化のため購入するもの。

取得財産 小型動力ポンプ7台

(山手・大勢門・新町・若杉・明治・高田・上町)

契約先 株式会社福岡トーハツ

取得方法 一般競争入札

契約金額 1420万6500円

●消防団多機能型小型動力ポンプ積載車の購入 (議案第34号)

老朽化に伴う対応および災害対応機能強化のため車両を購入するもの。

取得財産 多機能型小型動力ポンプ積載車

(四輪駆動車で、災害時の避難支援や救助などに活用できる電動リフトなどの機材等を備えるもの)3台
(山王・若杉・萩尾)

契約先 株式会社福岡トーハツ

契約方法 一般競争入札

契約金額 4543万2900円



●消防団小型動力ポンプ積載車の購入 (議案第35号)

老朽化に伴う対応のため車両を購入するもの。

取得財産 小型動力ポンプ積載車2台
(高田・和田)

契約先 株式会社福岡トーハツ

契約方法 一般競争入札

契約金額 2494万2600円

学校給食室備品購入

財産の取得について (議案第36号)

経年劣化により小中学校給食室備品を更新するため購入するもの。

取得財産 食器・トレイ洗浄機 1台

I-H調理器 1台

(篠栗小学校)

食器・食缶洗浄機 1台

(北勢門小学校)

検食用冷凍庫 1台

パズルー冷蔵庫 1台

(篠栗中学校)

契約先 株式会社 中西製作所 九州支店

契約金額 1501万5000円

契約方法 一般競争入札

問 故障やトラブルの対応は。

答 その都度、契約業者と協議し対応している。



各会計補正予算 (議案第40号～44号)

会計別の補正予算額は下記のとおり。

(万円未満四捨五入)

会 計		補 正 額	補正後予算額
一般会計		9億9598万円	138億2786万円
国民健康保険特別会計		611万円	29億5241万円
後期高齢者医療特別会計		72万円	5億3085万円
下水道事業会計	収益的支出	14万円	8億8148万円
水道事業会計	収益的支出	583万円	5億8414万円

一般会計補正予算の主な歳出

企画費

篠栗北地区産業団地における事業用地の買戻し協議を検討

- 事業用地2の買戻し費用…………… 3億9626万円

児童育成事業費

待機児童問題の改善

- やまばと児童クラブ室新築工事…………… 6087万円

社会体育施設費

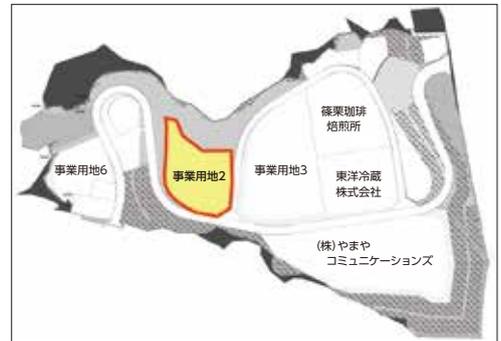
省エネルギー化の推進

- カブトの森公園 多目的グラウンド照明取替工事… 4900万円

農業振興費

物価高騰の影響を受けている農業経営者を支援

- 農業者物価高騰対策臨時支援金…………… 449万円



▲篠栗北地区産業団地 事業用地2
広さ：8,434m²



▲新やまばと児童クラブ室
(※完成イメージ図)

反対討論 浦野 雅幸 議員

この補正予算案には、北地区産業団地の事業用地2において、ケアユー株式会社の撤退に伴いこの土地を買い戻すために3億9626万1千円を予算計上するものである。

売買契約の解除には違約金7925万2041円が発生するが、町は違約金なしの金額での買戻しを行うとの説明である。違約金なしでの全額買い戻しを行うことは許されることではなく、契約書通り、違約金を請求すべきだと考える。

以上の理由でこの補正予算案に反対する。

賛成討論 村瀬 敬太郎 議員

北地区産業団地の用地買戻しの予算は、所有企業と篠栗町が協議し、買戻すことで合意したもので、不作為によるものではない。

土地売買契約第12条第1項の違約金は、篠栗町が請求できる権利で、義務ではない。違約金を問わない合意は、無用な争いを避ける為のもので、産業団地建設停滞の長期化を招くよりも、
 ・裁判等に数年を費やすよりも、ごく短期間で進出希望企業に転売できる
 ・新たな企業に売却して、税金・使用料収入が比較的早期に得られる
 ・新しい企業の進出で、更なる賑わいの創出が期待できる
 等、「違約金を請求しないことでのメリット」を享受するほうが得策である。6社揃った早期の操業を強く求めながら、この対応に反対はできない。

この予算には、町民生活に資する予算が数多く含まれており、これを停滞させることは出来ない。

反対討論 横山 和輝 議員

本補正予算には、ケアユーが産業団地から撤退するために払い戻す費用が含まれているが、契約書第14条には払い戻し金額は購入金額から20%を差し引いた金額とすると明記されているにも拘わらず、購入全額を払い戻すとのことである。違約金を請求すればケアユー側が訴訟を起こす旨を伝えた町長は報告し、訴訟になると年数がかかるため、違約金を免除したと説明があった。本件の違約金は7925万円強になる。この町費は町長が自由に出来るものではなく、全て町民の財産であることを再認識すべきである。この産業団地にはすでに数十億の負債が発生している。ケアユーが訴訟を起こすといっているなら、また町が正常な公務を行ってきたと自信をもっていえるなら、毅然とした態度で受けて立つべきである。

賛成討論 品川 静 議員

今回の補正予算は、町民の生活に直接的に影響を与える重要施策が数多く含まれ、長期的な地域の発展と町民の福祉向上に寄与するもので必要性は否定できない。

北地区産業団地事業用地を取得するための経費は、一刻も早く6社操業を目指す施策の必要な補正予算計上である。

迅速に承認し、これらの施策が速やかに実行されることで、町民生活の向上や地域経済の活性化が期待される。従って、予算全体の公益性と必要性を鑑み賛成する。

議決結果一覧表

議案	議案名	議決結果
27	専決処分の承認を求めることについて（専決第5号）〔篠栗町税条例の一部を改正する条例の制定について〕 能登半島地震の被災者の税負担の軽減を図るため、雑損控除を令和6年度分の適用対象とすることができる特例等のほか、令和6年度分の個人住民税において実施される定額減税に伴う改正を行うもの	全員賛成原案承認
28	専決処分の承認を求めることについて（専決第6号）〔財産の取得について〕 授業運営のため篠栗小学校の教師用教科書・指導書を購入するもの	全員賛成原案承認
29	専決処分の承認を求めることについて（専決第7号）〔財産の取得について〕 授業運営のため勢門小学校の教師用教科書・指導書を購入するもの	全員賛成原案承認
30	専決処分の承認を求めることについて（専決第8号）〔令和6年度篠栗町一般会計補正予算（第1号）について〕 物価高騰対応重点支援給付事業実施に伴う一般会計補正予算の専決処分について議会の承認を求めるもの	全員賛成原案承認
31	篠栗町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条の制定について 本条例の定義規定に特定個人番号利用事務及び利用特定個人情報を追加する等、関係条文を整理するもの	全員賛成原案可決
32	工事請負契約の締結について 庁舎耐震補強及びその他改修工事の契約締結に伴い議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
33	財産の取得について 消防団小型動力ポンプの購入により財産を取得するため議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
34	財産の取得について 消防団多機能型小型動力ポンプ積載車の購入により財産を取得するため議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
35	財産の取得について 消防団小型動力ポンプ積載車の購入により財産を取得するため議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
36	財産の取得について 小中学校給食室備品を更新するにあたり財産を取得するため議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
37	町道の路線変更について 宅地開発に伴い、既存町道の終点が変更になることから、道路法第10条第2項及び第3項の規定により、議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
38	町道の廃止について 宅地開発や土地区画整理事業に伴い、町道の供用ができなくなることから、道路法第10条第1項及び第3項の規定により、議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
39	町道の一部廃止について 宅地開発に伴い、既存町道の一部が供用できなくなることから、道路法第10条第1項及び第3項の規定により、議会の議決を求めるもの	全員賛成原案可決
40	令和6年度篠栗町一般会計補正予算（第2号）について 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9億9598万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ138億2786万円とするもの	賛成多数原案可決 (可9:否2 浦野・横山)
41	令和6年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けたシステム改修費及び人事異動に伴う人件費の補正	金額はP6のとおり 全員賛成原案可決
42	令和6年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について 人事異動に伴う人件費を増額補正するもの	全員賛成原案可決
43	令和6年度篠栗町水道事業会計補正予算（第1号）について 人事異動に伴う人件費の補正のため	全員賛成原案可決
44	令和6年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第1号）について 人件費の補正のため	全員賛成原案可決
45	工事請負契約の締結について 篠栗町総合センターの空冷ヒートポンプチラー及び付帯設備更新工事の契約締結に伴い議会の議決を求めるもの	詳細はP5のとおり 全員賛成原案可決

Review!?

9人が一般質問

1. 浦野 雅幸 議員…………… 9
 - ・計画変更の説明責任があるのでは
 - ・使わなくてもよかった費用では
2. 吉本 文枝 議員…………… 10
 - ・いじめ防止対策は
 - ・不登校の子どもの支援は
3. 門馬 良 議員…………… 11
 - ・カーボンニュートラル、町の取り組みは
4. 崎山 佐穂 議員…………… 12
 - ・5歳児健診に向けた取り組みは
5. 古屋 宏治 議員…………… 13
 - ・空き家対策強化は
 - ・思いやりある休息スペースを
6. 栗須 信治 議員…………… 14
 - ・「なるふち平」の利活用を問う
7. 横山 和輝 議員…………… 15
 - ・協議記録がないのは何故か
 - ・町は容認していないということか
8. 村瀬 敬太郎 議員…………… 16
 - ・将来の人口政策は
9. 太郎良 瞳 議員…………… 17
 - ・発達障害支援の課題と対策は

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに作成しています。議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。

計画変更の説明責任があるのでは

町長「しかるべき具体的な方向性は示す」



録画配信



浦野 雅幸

問 北地区産業団地に関して、現在3社のみは操業で、残る3社は操業開始の時期やタイムスケジュールさえも不透明なままである。

現状および今後の予定は。

答【まちづくり課長】

建設計画に至っているのは1社、他の2社は建設計画に至っていない。詳細については予算委員会で説明する。

問

操業が遅れるほど計画からの乖離が大きくなるが。

答【まちづくり課長】

予測できないコロナ禍や物流の滞り、物価高騰、その後の

社会状況もあり、現在と当初の計画は比較できない。

問

一日も早い全企業の操業開始に向けたプロセスを。

答【まちづくり課長】

各企業と協議しながら、1日も早い全企業操業開始、団地全体の完成に向け可能なことを随時進める。

問

町として、期限を切った形での意思表示やタイムスケジュールの要求、結論が出なければ別の方法を探すが必要では。

答【町長】

内々に対応している。企業によつてはタイムスケジュールをもらっている。また、しっかりとした返答がなければ次の対応の話もしている。

公表については、今しばらく待つていただきたい。

問

計画変更の説明責任があると思うが。

答【町長】

私の任期はあと半年、その間に具体的な方向性は示す。全てを逐次報告するわけにはいかないう事情もある。

使わなくてもよかつた費用では

町長「住民の意向に沿って対応した」

問

池の端区の残置森林伐採に至つた経緯が「失念」との事だつた。再発防止に向け担当課や職員に対する指導は。

また、町民へ詳しい説明が必要だと考えるが。

答【町長】

本件に限らず、業務遂行にあり様々なミスが発生しているが、課長会で原因や今後の対策等について協議し、指導を行い再発防止に努めている。

議会の中でしっかり説明しているが、任期最後の総括の際に報告する。

問

失念がなければ使わなくてもよかつた費用では。

答【町長】

失念してなければ、フェンスを作らなくてもよかつたとは思っていない。

住民の意向に沿って段階的に対応し、間伐から伐採となつたが、風がすごいので防風柵をとつた。

伐採はしなければならなかつたし、それに対し、残置森林なので新しい木を植える作業は必要だつた。その県への届けを失念していたということである。



録画配信



吉本 文枝

いじめ防止対策は

教育長「ともいく共育を推進する」

いじめは、いじめをされた子の「教育を受ける権利」という大切な人権を傷つけ、心身の成
長にも悪い影響を与え、命の危
険に発展する場合もある。
いじめ防止対策を伺う。

問 「こどもまんなか」の発想か
らの対策の効果は。

答【教育長】 毎月の生活アンケートや保護
者アンケートの実施で早期発見
につなげている。

また、学級満足度調査を行い、
いじめの兆候把握や早期対応を
可能にしている。
いじめに対する認識や理解を

深める人権学習や心理テストの
実施で、いじめ防止に効果が出
ており、「いじめをしない」「さ
せない」という心情を育ててい
る。

ともいく共育の推進がいじめを無くす
ことになるかと考える。

問 地域ぐるみの学びで、子供た
ちの安心の居場所も増えると思
うが。

答【教育長】

学校では人権学習や特別の教
科道徳を行い、地域では青少年
健全育成推進協議会、篠栗町人
権教育推進協議会の活動を通し
て、地域の方々と共に人権尊重
について啓発を行っている。

今後は、「いじめ防止対策推
進法」や「こどもの権利条約」
などに関わる研修にもなるよう
検討していく。

問 いじめる子の将来を考えると
対処が必要。学校外からの対応
はあるのか。

答【教育長】

スクールカウンセラー、スクー
ルソーシャルワーカー、児童相
談所、学校教育課、こどもも育成
課等も含め総合的に見守る。

課題が家庭であれば関係機関
と十分に協議し、家庭に寄り添
い対応している。

不登校の子ども の支援は

教育長「訪問活動 事業に取り組む」

問 多様な学びの場の提供は。

答【教育長】

オンラインでの授業参加や校
内不登校の子供の思いやペー
スに応じて学習できる場を校内に
確保し、教育支援センターでは
学習支援や体験活動等を通じて
学校復帰につながる支援を行っ
ている。

※2本年度より居場所を紹介し、
訪問活動事業を行う。

共育を推進することこそ、学
校が安心して学べる場になると
考える。

問 保護者に寄り添う支援は。

答【教育長】

今後、教育支援センターに相
談事業や保護者同士の語らいの
場などの取り組みを検討させ
たい。

問 農業活動を通じた居場所づく
りは。

答【教育長】

訪問活動事業の取り組みを進
める中で、農業活動も検討した
い。

※1 共育

子供同士、子供と教師、保護者、
地域住民が繋がり、共に育ってい
く教育。人とひとの好ましい共同
関係が構築されることを目指す。

※2 訪問活動事業

不登校児童生徒の受け入れに賛
同していただける地域の事業所を
紹介する。

カーボンニュートラル、町の取り組みは

町長「太陽光発電と民間のバイオマス発電で進めていく」



門馬 良



問.....

予想を上回る速さの気候変動でゼロカーボンの取り組みが急がされ、前倒しを求められている。

篠栗町での循環型社会の構築とゼロカーボン実現について相応しい取り組みを問う。

答【町長】

令和3年、ゼロカーボンシティを表明した篠栗町はカーボンニュートラルに向けた取り組みを大変重要な課題ととらえている。

令和5年度から都市整備課内にゼロカーボンシティ準備室を設置し長期的な取り組みを行っている。

答【都市整備課長】

循環型社会の形成については、段ボールや空き缶などのストックヤードなどでの有価物回収、およびPTAや少年スポーツ団などが定期的に集団回収を実施している。リサイクルに対する意識も高まっているが、省エネ事業のみでは2050年のゼロカーボンは実現できない。

これからは、エネルギーを創る「創エネルギー事業」についても取り組まなければならず、本町の豊かな自然特性を生かし、かつ、環境保護をしながら再生可能エネルギーである太陽光やバイオマス発電を進めていき、*レジリエンスの強化や、町内経済の好循環の地域循環共生圏の確立を目指し、脱炭素政策を進めていく。

問.....

資源回収の取り組みや篠栗町に相応しい生物資源を使うバイオマスの取り組みに期待したいが、その実現には大変大掛かりな準備が必要だと思いがどのように進めていくのかを問う。

答【町長】

町として取り組む事について、レジリエンス強化のための太陽光発電は、公共施設のオンサイトPPAをやっていきたくとすでに表明しているところで、予算立ても既に行っている。

バイオマス発電においては数十億単位の事業となり、町が直接行っていくわけではなく、民

間事業者が進めるための橋渡しを篠栗町が行い環境省の補助金を半分程度いただきながら進めたい。

※レジリエンス

システムや社会がストレスや変化に対して適応し、回復する能力。

具体的には、自然災害、気候変動、エネルギー供給の安定性などに対する耐性や回復力。



鹿児島県日置市視察研修

5歳児健診に向けた取り組みは

健康課長「内容の検討を進めたい」



録画配信



崎山 佐穂

問

開始まで支援を要する子供の見過ごしや取りこぼしが無いようにするための施策は。

答【健康課長】

臨床心理士による発達相談、保健師、臨床心理士、療育施設職員による町内各園への巡回相談を実施し、適切な支援につなぐことができるよう関係機関と連携を図っている。

問

支援が必要な子供の早期発見・早期療育開始にはその受け皿が必要だが、今後増える見込みへの対策は。

答【健康課長】

健康課では、児童発達支援事業所で行う療育の対象ではないが、支援が必要な未就学児を対象とする療育通園事業を実施しており、現在は待機児がない状況。児童発達支援事業所の事業所指定の認可を行っている福岡県と連携し、支援体制の充実

問

を図っていく。小中学校では、特別支援学級や通級の需要増加に対応するため、教室の分割や増築を検討している。

答【健康課長】

保護者同士の支え合いは心の支えとなる。私自身も聴覚障がい児を持つ母として、先輩保護者のおかげで不安や困難を乗り越えることができた。ペアレント・メンターや安心して集える場の重要性を町は認識し、保護者へ情報提供など安心して子育てができる環境づくりをどのように考えているのか。

答【健康課長】

保護者同士の支え合いや情報共有の重要性を認識している。現在親の会などの活動支援、保護者の学びの場の提供を検討している。ペアレント・トレーニング^{※2}については、実施に向けて検討すべき項目が多くあるため、先駆的な自治体の情報を収集し、保護者が安心して子育てできる環境づくりを目指していく。

※1 ペアレント・メンター

自らも発達障害のある子供の子育てを経験し、かつ相談支援に関する一定のトレーニングを受けた親。共感的な支援を行い、地域資源についての情報を提供したり、体験談を話したりすることができる。

※2 ペアレント・トレーニング

子供とのより良い関わり方を学びながら養育スキル向上やストレス軽減などを目的に実施。保護者同士がつながり成長できる場も提供できる。

空き家対策強化は

都市整備課長「商工会等と連携した篠栗版『イエカツ』を検討したい」



録画配信



古屋 宏治

問 福岡県空き家対策等連絡協議会での協議内容と共通の課題は。

答【都市整備課長】

空き家は、今後更に増加する見込みであり、周囲に悪影響を及ぼす特定空家になってからの対応には限界がある。対策強化とし「福岡県空き家活用応援事業者」登録制度の創設など情報共有や協議を行っている。共通の課題として、作業部会を設立し、管理不全空家等の認定基準の作成協議を行っている。

問 町の空き家に対する課題は。

答【都市整備課長】

山間部や住宅密集地に空き家が見受けられる。経済的な負担で処置が進まず、状況が悪化することが考えられる。

問 空き家対策計画書作成後の取り組みは。

空き家対策計画書作成後の取り組みは。

答【都市整備課長】

空き家の啓発チラシを作成し、納税通知書に同封している。「空き家の譲渡所得の3000万円特別控除」についてもホームページに掲載している。

問 相談窓口体制は。

相談窓口体制は。

答【都市整備課長】

都市整備課にて受付、相談内容により「福岡県空き家活用サポートセンター」通称「イエカツ」を案内している。

問 県の「イエカツ」は業者登録件数が多すぎて、所有者の方は

県の「イエカツ」は業者登録件数が多すぎて、所有者の方は

迷われる。商工会と提携し、篠栗版「イエカツ」を計画されては。

地域の状況を周知していることから、細やかで適切な対応が期待できる。

答【都市整備課長】

所有者の空き家の利活用のニーズに応じた、不動産業者・建設業者など関係団体の連携や

また、地場産業の育成にもつながる事から、商工会等と連携した篠栗版「イエカツ」を検討する。

思いやりある休息スペースを

総務課長「いろいろな団体に周知していく」

町内の民有地には、住宅の花壇や外壁の出っ張り、段差などちよつと腰を掛けて休息できるスペースが沢山ある。高齢者の方々に今以上の思いやりのある社会を作るべきと思ひ質問する。

スペースもあるため検討していく。

問

公民館入り口や集会所、また、地域住民の方々に地域の温かい協力を区長会へ提案できないか。

問

イスの設置を町有地から取り組んでみては。

答【総務課長】

協働のまちづくり事業の要綱改正後に、区長会をはじめ、いろいろな団体に周知をさせていただきたい。

答【財産活用課長】

町有地の活用に関しては、ほぼ使用している。一部使わない



録画配信



栗須 信治

「なるふち平」の利活用を問う

町長「さらなる検討を進める」

問 なるふち平は、周辺の有効利
用について、包括連携協定を結
んでいる福岡工業大学に問題解
決型学習の課題として、キャン
プ場やアスレチック施設等さま
ざまな提案があった。町として
具体案は示されていないが、ど
のように進める考えであるか。
提案にはなかったが、全国に
約1200か所、130万人の
競技者があり、健康と環境にや
さしいパークゴルフがある。若
い人や高齢者、女性、子供も楽
しめる三世代スポーツとして人
気も高い。また、地域交流や町
内に住む外国人、インバウンド
客も呼び込む国際交流も可能で
あり、生涯スポーツの振興にも

つながる。さらに、健康増進に
よる医療費の削減にも貢献し、
経済効果が見込まれる。万が一、
ほかの目的に変更する場合で
も、看板とホールのカップを取
り去れば、いつでも元の公園に
戻すこともできる。なるふち平
の有効活用になると考えるが。

答【都市整備課長】

なるふち平の利活用について
は、レジャー施設やスポーツ施
設等を視野に入れ、採算性も考
慮しながら、事業の実現に向け
て検討を行うこととしている。

しかしながら、ダム線の道路
に隣接する駐車場から上部の平
地までの高低差やアクセス、施
設設置に関する水等の諸条件も
あり、具体的な方針決定には
至っていない。

今回、提案のパークゴルフは、
誰もが楽しめる生涯スポーツと
して人気も高く、観光資源とし
ても有効であり、魅力的なス
ポーツであると思う。公認コー
スは、約1万2000㎡以上の
コース面積が望ましいとの基準
があるが、当地の利用できる面

積は9000㎡前後であり、グ
ラウンドとなる芝の整備や施設
管理などを合わせると相当の費
用を見込むこととなる。

問

約9000㎡の公認コースは
長崎県佐世保市や熊本県高森町
にもあり、高齢者や女性、子供
たちが楽しむには最適であると
考えるが。

答【町長】

十分効果のあるコースができ
るといふ話である。その点も含
め、民間の事業者からもいろん
な意見・提案をいただけてお
り、さらなる検討を進めていき
たい。

※パークゴルフ

天然の芝でおおわれたコース
を、クラブ1本でボールを打ち
カップインまでの打数を競い合
いながら、楽しく遊べるスポー
ツ。名称の由来は「公園でおこ
なうゴルフ」ということで名づ
けられた。



「なるふち平」

協議記録がないのは何故か

町長「公表できるものはないが、手控えは持っている」



横山 和輝

録画配信



問

篠栗北地区産業団地における未進出企業の久原本家とは、令和5年3月10日に令和6年3月18日までに工場の建築、及び操業予定計画を町に書面にて提出すると覚書を交わしている。

詳細な説明、進捗状況を伺う。

また、町と久原本家とのやりとりが記録された公文書はあるのか。

答【まちづくり課長】

物価高や資材のさらなる高騰、人件費や労働法の改正などの影響により、どの企業も先の見込みが立てづらい中での判断や計画、操業がなされている。そのような状況であり、書面は

受け取ってないが、計画や図面等の報告は受けている。

問

協定違反をしている中、なぜ、記録がないのか。

答【町長】

久原本家の建設本部長と度々、具体的な計画について説明を受けている。ただし現状では、公言しないでくれと言われ資料は全て持ち帰りいただいている。

問

なぜ、記録を残さないのか。この事業は巨額な赤字を計上し、町長の残り任期でプラスに転じることはないが、最後までいけじめをつけて公文書は残すべきではないか。

答【町長】

公表できる記録ではないが、交渉の経緯は手控えを持っているので、引継ぎはできるものと思っている。

町は容認していいかとどうなのか

まちづくり課長
「その点については間違いなく」

問

国有地に関して、国道事務所側も現地を視察し、国から改善指示を町に行ったが、その内容とやまやコミュニティシヨンス（※以下、やまや）に対して何を行ったか。

答【まちづくり課長】

4月5日に、電話があり、企業に対し改善などの協議を行う旨も話した後、4月11日にやまやを訪問し、国道事務所との協議内容を説明している。4月16日にやまやが来庁され、国有地を空ける方向で検討を行うとのこと。

問

町は、「やまやが社員用の駐車場として国有地を使うことは認めてない」、「それに対して指示を出した」ということか。

答【まちづくり課長】

その点については間違いない。

問

現在も無断駐車しているが。

答【まちづくり課長】

どのような利用が1番いいのか、対応を模索中である。

問

簡単な話で、無断駐車している用地から賃貸料をとればいいのかではないか。

答【町長】

もう一度見直して、賃貸料の在り方を検討しルールづくりをし直したい。



将来の人口政策は

町長 「第3期 まち・ひと・しごと創生 総合戦略が重要」



録画配信



村瀬 敬太郎

で好転するものである。

次年度開始の「第3期篠栗町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が重要と考えている。

問

2010年から2020年の10年間で人口は▲109人で、20～39歳女性では▲844人である。

この世代の女性にとって魅力の薄い町になりつつあるのではないか。人口の自然減の一因となるのではないかと危惧するが。

答〔町長〕

人口ピラミッドは逆三角形で、10年経つと30代の方が4代となる。844人がよその町に出て行ったということではなく、高齢化して対象から外れたこともある。若い世代の入込を増やせば、このような数字にはならないと思う。

この世代の各年度の人口は、2022年までは全体的に減少傾向だが、以降は年々上昇傾向で2024年で72人増。世代人

問

次期への胸懐は。

答〔町長〕

進退は適切な時期に判断する。

問

わが町の人口目標は、2060年に2万9000人だが、目標達成に向けた今後の施策は。

答〔町長〕

「第2期篠栗町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を人口増加の戦略としていたが、コロナ禍もあり目標達成とまらないものもある。

経験を活かして「第3期篠栗町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作りたい。

計画的活用ゾーン開発、関係人口・交流人口の増加、若者の定住・定着、働きやすい環境づくり、子育てしやすい環境づくりとステップを踏んだ取り組み、ゼロカーボンシティの積極的な取り組みを盛り込むべきと考ええる。

答〔町長〕

指摘の通り、施策や対応次第

人口戦略会議は、2020年から2050年までに全国744自治体で、いずれ消滅する可能性があるとの分析結果を公表した。

わが町の総人口は、30年間に3万1209人から2万8299人に減少するとの予想で、20～39歳の若年女性の人口変化率は▲17%で、564人減少すると予想されている。

問

これらの数字は、施策や対応次第では好転するものだと思うが。

発達障害支援の課題と対策は

健康課長「継続的な支援に努めている」



録画配信



太郎良 瞳

発達障害は完全に治療できるものではなく、療育によって子供の特性に合った発達支援を行うことが重要と言われており、健診は早期発見の重要な機会である。

早期に発見し、早期に適切な支援に繋げ、療育を行うことで二次的な問題を予防することができる。

小学校低学年くらいまでに支援を受けると、その後の成長や自立に繋がりやすい。

早期発見、早期療養で子供の支援とともに保護者への支援も重要である。

問.....
保護者に対する支援の課題と対策は。

答【健康課長】

保護者には臨床心理士による発達相談を実施し、生活状況や家庭、保育園、幼稚園での社会性課題を聞き取り、簡易検査を通じて発達状況を共有する。

また、検査結果をもとに、療育や医療機関受診の提案をしている。

支援を受けるかどうかは、保護者の判断なので、適切な判断をしていただけるように療育見学の案内や定期的な相談会の確保、関係機関との連携など継続的な支援に努めている。

問.....

※1
※2
ペアレントプログラムやペアレントトレーニングは、保護者の養育スキルを獲得するだけではなく、同じ悩みを持つ保護者や支援者との出会い、共感の場となる。

プログラムやトレーニングのための人材育成の取り組み内

容、その普及方法は。

答【健康課長】

先駆的な取り組みをしている自治体の情報を収集し、安心して子育てできる環境づくりを目指す。

問.....

放課後児童クラブでの切れ目ない支援への取り組みは。

答【教育長】

入所前に障害の有無や配慮の必要性を確認し、保護者の同意を得て所属園との情報共有など、支援している。

入学後も保護者と連絡を取りながら支援を継続し、新たな支援が必要な場合は、支援員から保護者や学校へ個別に連絡を取り、放課後児童クラブを楽しめるよう運営している。

問.....

保護者同士のコミュニケーションは大切だが、児童館での状況は。

答【こども育成課長】

児童館でも支援員に相談を受けてもらっている。個別で児童館に連絡調整したり、実際、そういった相談がくる場合がある。

※1 ペアレントプログラム

子供の行動そのものを正しく捉えられるようになることを目標とし、子育ての仲間を見つける機会とすることを目的としている。

※2 ペアレントトレーニング

子供とのより良い関わり方を学びながら養育スキル向上やストレス軽減などを目的に実施。保護者同士がつながり成長できる場も提供できる。

輝く まちの宝

小学校体育学習発表会・中学校体育会



仲間と力を合わせ取り組んだ競技を通じて、全力で自分を表現する姿が感動的でした。

旬花衆灯



足を蹴り上げ、腕を振る。
風を切って走る爽快感。
体の中から汗を出すスッキリ感。

一定の距離を走り終えた達成感。

自然豊かな篠栗で走っていると、季節の移り変わりに気が持ち良さを感じることが出来る。

走る前まで複雑に考えていた事が整理され、絡んだ糸が解けたようでストレスが無くなっていることに気づかされる。

楽しみながら走る。
それがジョギングの醍醐味である。

太郎良 瞳

9月議会は

9/3(火) 開会

9/5(木) 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 荒牧 泰範 議会広報広聴委員会 委員長 品川 静/副委員長 浦野 雅幸
委員 栗須 信治・村瀬 敬太郎・太郎良 瞳・吉本 文枝

令和6年8月1日発行

発行/篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町中央一丁目1番1号 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442

印刷/株式会社三光